

「保安林の森林整備活動」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 新潟水源林整備事務所

新潟水源林整備事務所は、令和元年6月22日（土）に「新潟西海岸地区保安林（新潟市西区上新栄町地区）」において開催された、「保安林の森林整備活動」に参加しました。【主催：（公社）にいがた緑の百年物語緑化推進委員会】



下草刈りの作業中



猫も飛び入り参加？



作業後の海岸防災林

新潟水源林整備事務所は、これからもこのような地域の活動へ積極的に参加し、貢献していきたいと思えます。

この活動は、新潟市に住む人々の暮らしを飛砂^{ひさ}や潮風から守ってくれる海岸砂防林を、行政だけでなく市民自らも参加し維持管理して行こうという取組です。

我々新潟水源林整備事務所の職員も、平成23年から参加しており、今回も微力ながら地域貢献の一環として参加しました。

当日の朝8時半、他の参加者より一足先に現地に集合し、駐車場の誘導を行いました。今回は新潟アルビレックスBBの現役選手2名が参加することもあり、多くの参加者が集まり、車の台数も多く朝から笑顔で車の誘導に精を出しました。

いよいよ9時から作業開始。主催者挨拶の後、子供たちを含め参加者すべてが思い思いに手に鎌やのこぎりをもち作業に入ります。

当日の天気は曇り時々小雨。蒸し暑く、下草刈り日和とはいがたい天候。終了は11時の予定で「2時間ならすぐに終わるだろう」などと高をくくっていましたが、これが意外ときつい作業となりました。

サウナのごとく吹き出す汗、突然降る小雨、慣れない中腰の作業。休憩を挟みながらも大人が音を上げる中、参加した子供たちが元気に最後まで楽しそうに下刈りを体験していました。途中、猫が飛び入り参加し、、、その猫に癒やされながらも作業は無事に終了となりました。

最後に、参加者全員で恒例の記念撮影。いい汗。いい笑顔。そして心地よい疲労感、作業が終わってみると周りは整備された公園のようになっていました。

下刈りの大変さを身をもって味わった一日となりました。



参加者全員での記念撮影